

リウマチ膠原病科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、入院中に記載頂きました【症状スクリーニングシート】と【診療記録（電子カルテ内の情報）】を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医科大学倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、病院長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 リウマチ膠原病患者における症状スクリーニングシートを用いたスクリーニング項目の検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院 6S病棟 管理師長 橋本 節子

《研究の目的》入院時記入していただいた症状スクリーニングシートの項目が、リウマチ膠原病患者の症状を把握する上で妥当であるか検証する。

《研究期間》研究許可日～2018年3月31日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2016年8月～2017年8月にリウマチ膠原病科の治療のために6S病棟に入院した患者さん

●研究に用いる試料・情報の種類

情報：対象期間中に入院されていた患者さんのカルテより、診断名、年齢、性別、病期、治療、診療記録、入院時記載頂いた症状スクリーニングシートを閲覧します。

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での検体・診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、この研究の研究責任者および研究者は「関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従って、利益相反マネジメント委員会に必要事項を申請し、その審査と承認を得ています。

*上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡いただくか、外来看護師に声をおかけください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 6S病棟 管理師長 橋本 節子

〒573-1191 大阪府枚方市新町2-3-1

電話（代表）072-804-0101